

福

ま

ち

新琴似西

春号・広報部発行

(発行責任者：新琴似西福祉のまち推進センター運営委員長／貴戸和彦)

(連絡先：新琴似西まちづくりセンター Tel 762-8767)

各町内会の紹介

新琴似双葉第六町内会

—高齢者と若い世代との共生—

双葉第六町内会は、昭和55年(1980年)会員数約150戸から安春川西側を境に南は4番通から防風林まで、8条15・16丁目、9条16丁目、10条16丁目、11条16丁目の一部地域を区域として発足し、現在会員数477世帯、加入率87%の町内会です。

発足当時の当町内会は、北区の最西端に位置しインフラ整備も遅れ、水道工事、道路舗装、街路灯等々の環境整備の遅れが目立ち、早急なインフラ整備、環境整備に力を入れてきました。

年々住宅が増え町内会会員数も増えてきている中、子ども達の遊び場も必要となり町内に大小4カ所の公園もできました。公園は子ども達の遊び場だけではなく、町内の親睦、ラジオ体操、納涼夏まつり、子どもみこし、防災訓練など、その他ふれあいの場として欠かせない場所となり現在の住環境となっています。

平成17年(2005年)に安春川環境整備として遊歩道を備えた工事が竣工、多くの人が、清流に羽を休め子育てするカルガモの親子を眺めながら朝夕に散策、小魚の泳ぐ姿に心を癒やす場所にもなりました。

双葉第六町内会は、福祉の取り組みとして、高齢者、ひとり暮らし世帯の見守り安否確認を中心にした「訪問」による日常の活動を行っています。その活動は、町内会の福祉部及び町内に2名おります民生委員・児童委員が担当して、訪問時に対象者の生活環境などを把握し、周りの人からの情報などから異変・変化に気づいた場合は迷わず関係機関(包括支援センター等)に繋ぐなど迅速に対応するよう進めています。

また、町内会の行事で毎年開催されている納涼夏まつりには、75歳以上の高齢者の方へ福祉食券を配布し大変喜んでいただいております。今後も幸福感のある企画等を考えていきたいと思っております。

〈新琴似双葉第六町内会会長 宮崎 敏一〉



令和5年10月 福祉の交流会
「季節の生花でシンプルアレンジフラワー」の様子

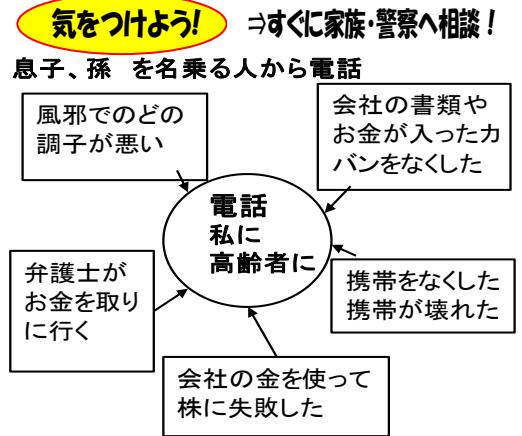
令和6年度 新琴似西地区福まち推進センター

第2回福祉研修会

令和6年9月11日
双葉福祉会館



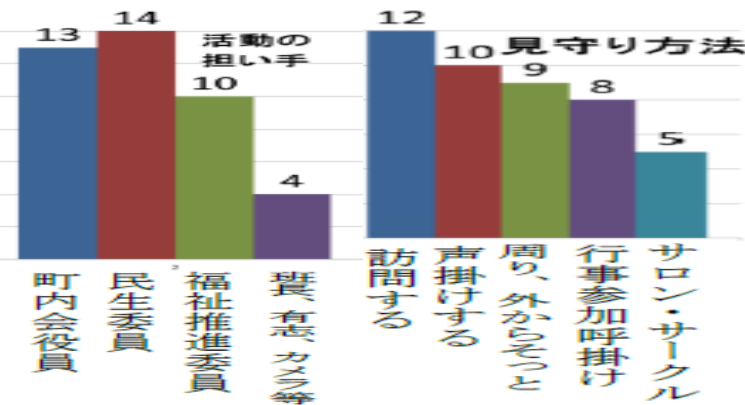
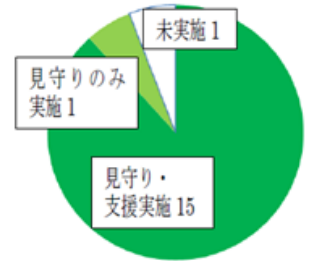
今年度第2回福祉研修会は、「特殊詐欺の見分け方とその対応」と題して、北警察署生活安全課橋場 汀講師から、この8月で被害額が3億5千万円にも上る特殊詐欺の種類と最近の手口の傾向（被害者に電話させ電子マネー支払いやキャッシュカード振込に誘導する。）や対策（留守電や相手確認により犯人との直接連絡を避ける。防犯電話機や電話接続防犯機器の活用等）についてお話があり、併せて防犯DVDを視聴いたしました。



「日常生活支援 アンケート」調査報告

福まち推進センター調査部は、日常生活支援の取組みについてアンケート調査を実施しました。三和地区、双葉地区計 17 町内会から回答をいただきました。その概要を紹介いたします。17 町内会中、16 町内会（94%）が見守り活動を行っています。グラフ中の数字はすべて「該当あり」と回答した町内会数です。

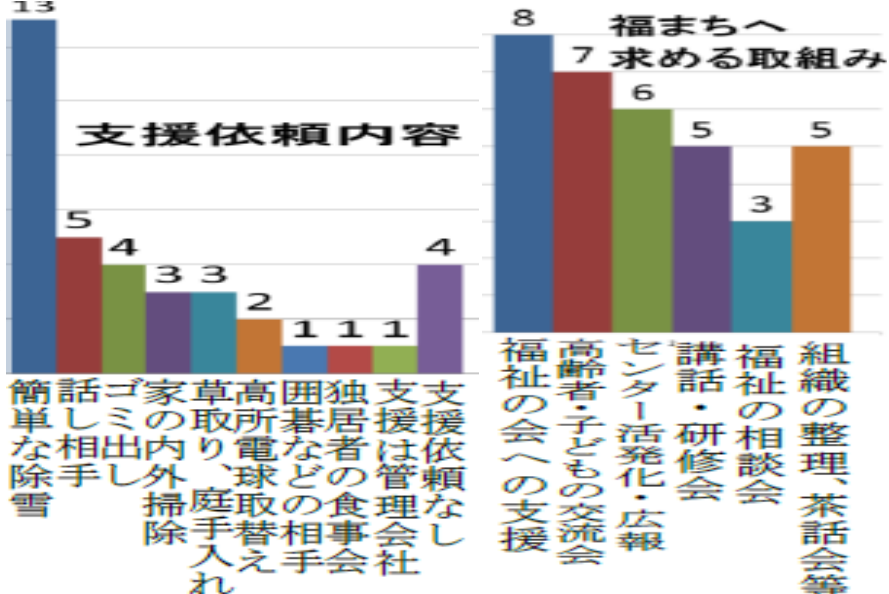
見守り・支援の実施状況



見守り・支援活動は町内会役員、福祉推進委員、民生委員により行っており、このほか班長、有志の方や防犯カメラを活用している町内会もありました。見守り方法は訪問(12 町内会)や声掛け(10 町内会)が中心ですが、周りからそっと見守ったり、行事への参加促しやサロン・サークル活動の活用など工夫を凝らしている事例も見受けられました。

回答者への支援要請が多かった項目としては、今回は簡易な除雪が 13 町内会と最多となっており、次いで話し相手、ゴミ出し、室内外の掃除、庭の手入れなどと続きます。

また、福まちに望まれる事業・活動としては見守り活動への支援が 8 町内会と最も多く、次いで交流会の実施、推進センターの活発化や広報、研修会の実施などと続きます。この調査結果も生かしながら、今後支援の在り方を考えてまいります。



令和6年度 新琴似西地区福まち推進センター

第3回福祉研修会

令和6年11月13日
三和福祉会館



今年度第3回福祉研修会は、「見守り・支援活動の強化とゆるぎない信頼関係を構築しよう」と題して、池田章宏新琴似西町づくりセンター所長から、地域活動の支援・連携のため札幌市が行っている町内会、自治会への活動支援メニューについてお話しいただきました。

札幌市の町内会・自治会への活動支援メニュー

事業名	概要
町内会アドバイザー派遣制度	町内会運営の課題解決に向けたアドバイザーの派遣（R6募集終了）
町内会未来塾	町内会の課題解決を支援するための専門的知識の習得や町内会活動の活性化に繋がる講座の実施（R6募集終了）
町内会デジタル活用促進補助金	デジタル化に係る研修会や備品購入等に関する補助金交付（R6募集終了）
町内会デジタル化出前講座	専門家を派遣し、町内会活動に役立つデジタル技術についての講座を実施（R6募集終了）
町内会スマホ教室	町内会での情報共有や情報交換を目的としたスマートフォンの使い方の講座
札幌市地域活動保険制度	ボランティア活動中のケガや損害賠償責任を負った場合の補償金の支払
地域連携促進事業	NPOと地域のマッチング（NPOを町内会に派遣） 申込：R7.1.7まで
町内会・若者マッチング事業「マチトモLABO」	18～34歳の若者が地域活動に参加するきっかけや接点をつくるマッチングシステム（モデル事業）

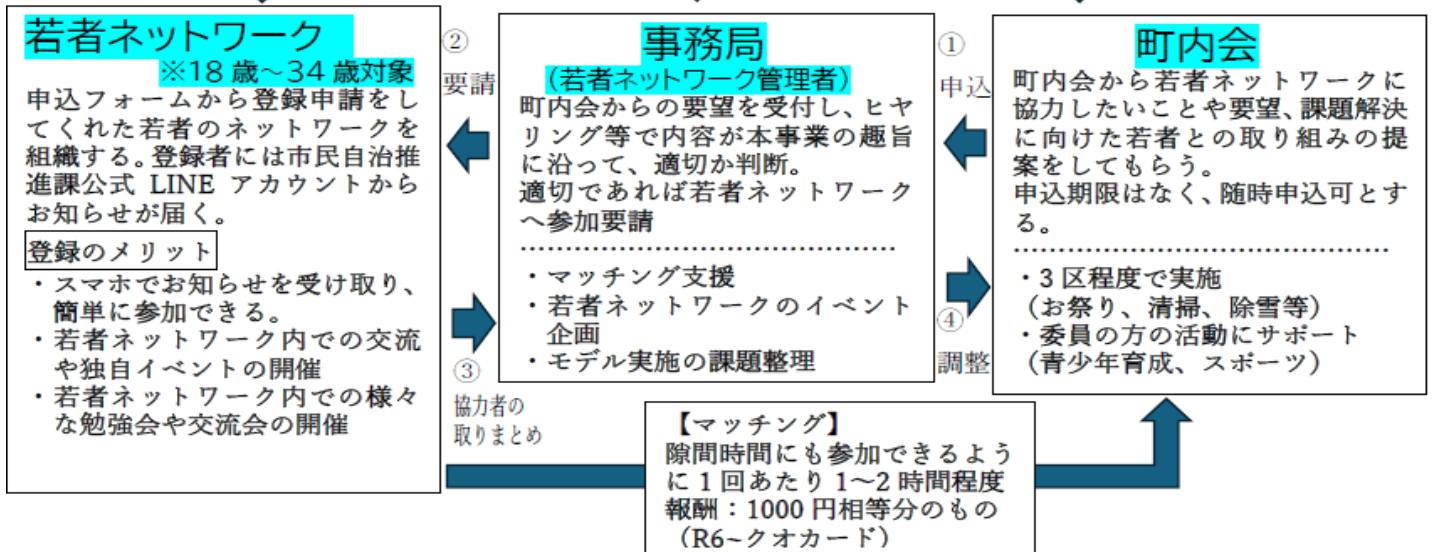
町内会若者マッチングシステム案（イメージ）

市民自治推進課

市公式 SNS にて募集

委託

周知



また、札幌市をはじめ道内において様々な分野で地域活動を行うとともに、地域の福祉人材の育成を行っているファミリー支援 inV 協会代表で北海道ネウボラプロジェクトリーダーを務める五嶋耀祥氏から、フィンランド語で「地域の実家」を意味する「ネウボラ」とは妊娠期からの切れ目ない家族支援の仕組みであることと、NPO 北海道ネウボラの活動（子育て支援、訪問支援、赤ちゃん広場など）についてお話しいただきました。



かもかも夢サロン 活動紹介

さむい冬も、「ゆかいで楽しいかもかも夢サロン」であつたかくなりますよ！歌って、踊って、リズム体操をして、脳トレをし、音楽をきき、ゲームを楽しみ、手作りの作品を鑑賞したり、そして最後はおいしいものをいただく！年2回は温泉旅行であつたまってきます。

本当かな？と思って、ぜひ一度足を運んでみてください。笑顔になること間違いなしですよ！ひとりで来ても、友達と来ても、とにかく元気いっぱいなスタッフさんが笑顔で迎えてくれます。帰りは「なにか今日一日いいことがありそうな！」そんな気持ちにみなさんがなってくれるといいなあ・・・待っています！



3

令和7年度 新琴似西「かもかも夢サロン」開催予定

「かもかも夢サロン」は、体温測定、手洗い・消毒、密を避けるなど**感染症対策を徹底して**実施します。65歳以上の方ならどなたでも参加できます。

～一緒に楽しいひとときを過ごしましょう！～

- 血圧測定・健康チェック
- 軽～い体操
- 手芸・踊り・工作など
- 郊外サロン会

(お問い合わせ)
新琴似西まちづくりセンター
電話 762-8767

場所	三和福祉会館 (新琴似7条14丁目)	双葉福祉会館 (新琴似9条14丁目)
日程	4月11日(金)	4月17日(木)
	5月は日帰り旅行を予定(詳細は別途ご案内します。)	
	6月13日(金)	6月19日(木)
	7月11日(金)	7月17日(木)
	8月8日(金)	8月14日(木)
	9月12日(金)	9月18日(木)
	10月は日帰り旅行を予定(詳細は別途ご案内します。)	
	11月7日(金)	11月13日(木)
	12月12日(金)	12月18日(木)
	令和8年1月9日(金)	令和8年1月15日(木)
	2月13日(金)	2月19日(木)
	3月13日(金)	3月19日(木)
時間	午前10時～12時	
会費	200円(日帰り旅行では別途料金がかかります。)	

編集後記：全盛だったコロナも衰退し、日常生活もコロナ前に戻りつつある中、高齢者への見守り訪問を再開した。再開してみてコロナ前と大きく変化したことに気づいた、町内会会員の逝去、施設への入所、転居等で75歳以上の会員がコロナ前に比べて10%も減少したことが分かった。コロナの影響だけではないと思われるが、今後も10%ずつ減少していくとしたら、町内会活動のシステム(人、物、金、環境)が成り立たなくなるのではないかと危惧される。新琴似西地区は高齢化率の高い地区であり、町内会の区割り、班割を早急に見直さなければならなくなるのではと危惧される。少子高齢化の時代ではあるが、若者を如何に転入していただくか、そして町内会活動に参画していただくか、緊急の課題であるとコロナを通して再認識させられました。H.H記)